

知っているようで意外と知らない？

「農薬」について考えてみよう

農産物の栽培などに使われている「農薬」。メディアなど多くの情報源から身体や環境に悪そうなどといった不安を感じている方もいるのではないのでしょうか。でも使うのにはちゃんとした理由があります。「農薬」について正しく理解しましょう。

農薬の役割と種類

「農薬」は農産物を効率よく安定して生産するために使用する薬剤のことです。

農産物の 成長の増進・抑制

品質や収穫量を上げるほか
果実の種をなくしたり、実を大きく
するために使用します

- 発根促進剤
- 着果促進剤
など

病害虫や 雑草の防除

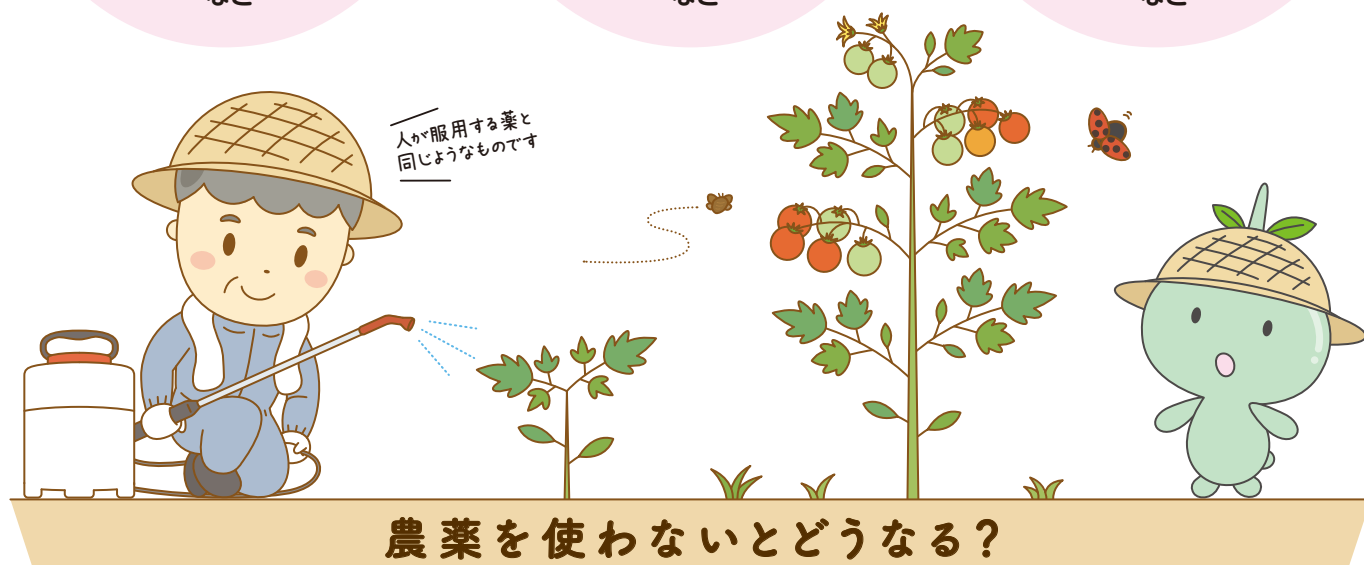
農産物に悪影響を及ぼす
虫を駆除したり、病気から
農産物を守るために使用します

- 殺虫剤 ●殺菌剤
- 除草剤
など

害虫を 食べてくれる天敵

害虫から農産物を
守るために利用する虫や微生物
なども農薬とみなされます

- ナミテントウ
- カブリダニ類
など



農薬を使わないとどうなる？

病害虫や 雑草の大量発生

- 病気による品質低下 ●害虫からの食害
- 雑草による農産物の生育不良 など

収穫量・収益の減少

種なしの果物や
形が揃わないなど
ニーズに応じた
農産物の生産も
難しくなります

生産者の 労働量や負担が増える

- 病害虫の駆除や除草に時間がかかる
- 必要以上に人件費やコストがかかる など

農産物の価格が上がる

.....\ 農薬の使用をゼロにするのは難しいのはわかったけれど /.....

農薬を使用して栽培された 農産物を食べても健康に影響はないの？



農産物は市場での販売にあたり、**残留農薬の基準値**を超えるものが出回らないよう栽培から流通まで法律によってさまざまな事項が定められています。

栽培時

「農薬取締法」にて使用できる農薬の種類や使用回数などが定められています。



農薬取締法

農薬の登録数は
\ 4,059件(2024年3月31日現在) /
人や環境・生態系などへの影響を踏まえて審査し認められた農薬だけが製造・流通・販売できる法律。

流通時

「残留農薬検査」にて農薬が基準値を超えて残っていないか確認しています。



食品衛生法

飲食による健康被害を防ぐための法律。農薬については残留基準値が食品ごとに定められている。

残留農薬の基準値は、さまざまな試験を行ったうえで**人がその物質を一生摂り続けても健康に悪影響がない量**を基に定められています。農産物の中に残っている**農薬が基準値以下であれば問題ありません**。



日本は高温多湿で病害虫が発生しやすく、また生産者の高齢化が進んでいるのが現状です。その問題を解消するためにも農薬が必要です。

農薬自体も昔に比べると分解されやすく人や環境への負荷が低いものや、少量で効果があるものなど改良が進められています。



あんあんクイズ

今回の内容で間違っているのはどれでしょう？

正解者の中から**抽選で20名様に500ポイント**進呈！

※ポイントの進呈は、とやま生協・コープいしかわ・福井県民生協の組合員が対象です。

- ① 農薬は、農産物を病気から守ったり害虫を駆除する役割を持つ
- ② 害虫にはナミテントウやカブリダニ類がいる
- ③ 害虫を食べてくれる虫や微生物も農薬とみなす

応募方法

注文用紙 >>> 6桁注文番号欄に**応募番号【370200】**を、注文数欄にクイズの答え(番号)を記入。

はがき
当日消印有効

クイズの答え・郵便番号・住所・氏名・電話番号・ご所属の生協を明記して下記の宛て先まで。
〒920-0362 金沢市古府2丁目188番地
コープ北陸事業連合 安全政策部「あんあんクイズ」係

携帯電話 >>> ホームページの応募フォームから必要事項を入力。

応募フォームはこちら▶



応募締切

2024年11月22日(金)
(注文用紙は10月3回～11月4回)

※お預かりした組合員個人情報は、あんあんクイズ、その他ご本人への通知で利用させていただきます。
※当選の有無につきましては、ご利用明細の「ポイントのご案内」欄をお確かめください。

Webサイトもぜひチェックしてね▶

Webサイトでは過去の記事をはじめ、記事以外の情報や動画で詳しい内容を「いつでも」「気軽に」見ることができます。クイズに応募すると500ポイントがもらえるかも!?(正解者の中から抽選で20名様に進呈)

サイトは
こちらから

